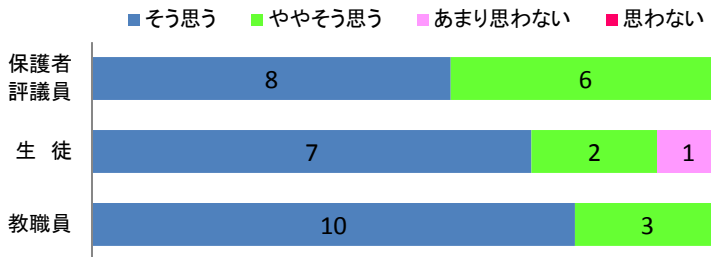


令和3年度学校評価アンケートの考察 1/6

1 「笑顔と元気の椿町中学校」になっている



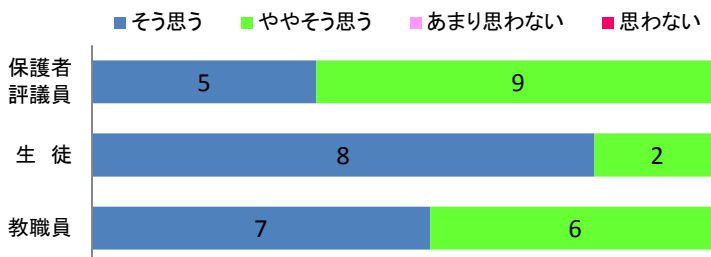
昨年同様に、様々な学習活動に多くの制約を受けた令和3年度でしたが、「笑顔と元気の椿町中学校」になっていると、多くの保護者・生徒が回答しています。小中一貫教育の取組も9年目になり、他中学校との交流も難しかった今年度、これまでの行事・活動を見直すよい機会となりました。いつも、みんなが「笑顔と元気」になれるよう取り組んでいきます。

2 人権教育が適切に行われ、自分や相手の良さを認め合い、いじめのない学級づくりができてい



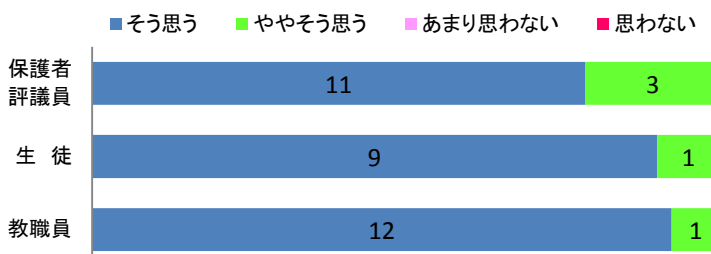
本年度も自分や相手のよさを認め合える仲間づくりをめざして、人権教育の推進に取り組んできました。本年度は、阿南市教育委員会の指定を受け、人権教育研究発表会を開催し、授業を進めてきました。また、新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、小規模校のメリットを生かして対策を徹底した上で、清水展人さんの講演会を実施しました。講演会では、講師先生から貴重な体験談を聞くことができました。次年度も工夫した人権教育の推進を図りたいと考えています。

3 楽しく分かりやすい授業ができてい



本年度も学力向上プランをもとに、確かな学力の育成に向けて少人数ならではの個に応じた指導や教科横断的な学習を計画的に実施しました。今後も各教科担任が楽しく分かりやすい授業を心がけて実施していくとともに、新学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業改善を行い、ICT活用など創意工夫のある授業の実施に努めていきます。

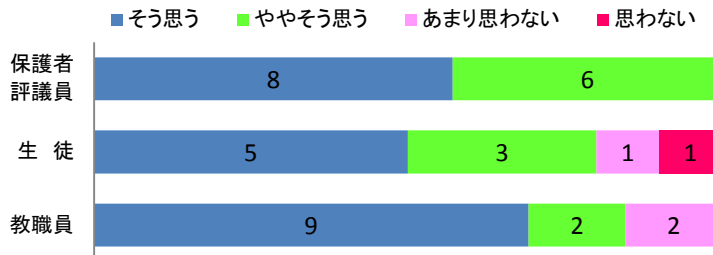
4 命を守る防災教育・安全教育が推進されている



今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、毎年5月に実施されている「ふれあい防災オリエンテーリング」を10月に小中学生で実施しました。年間5回実施した避難訓練では、様々な場合を想定した避難や活動を行うことで、より実りの多い訓練にすることができたと感じています。防災食を試食したり、発電機を動かすなど、実際に災害が起こったときにどう行動するが体験できたことは良い学びにつながったと思われます。

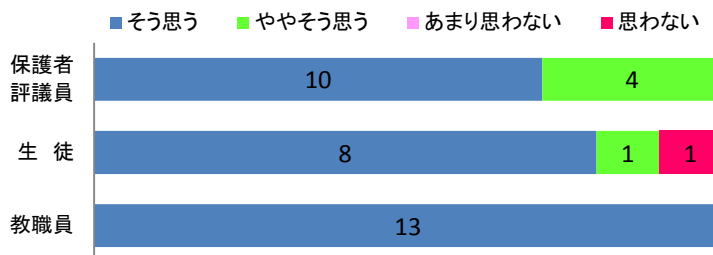
令和3年度学校評価アンケートの考察 2/6

5 学級会や専門委員会に子どもの役割があり，意欲的に活動できている



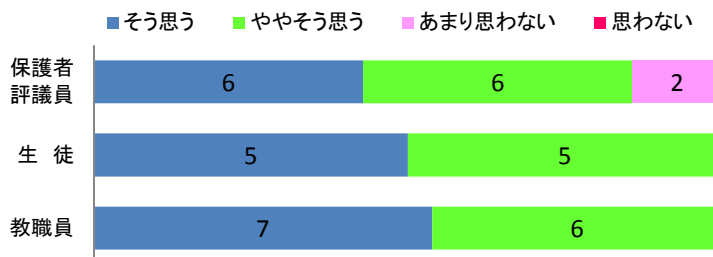
今年度も新型コロナウイルスの影響により、行事が縮小されたため、生徒が中心となり主体的に取り組む活動が少なくなりました。そのため、全体的に「個々の役割があり、活動に工夫がある」と感じていない割合が少なからずあります。学級会や委員会活動においても、個人の能力を生かして活躍できるような機会を設け、生徒一人一人が役割を持ち、意欲的に取り組める活動を行っていきます。

6 部活動や，自分の良さを伸ばす活動(陸上・英語検定・弁論大会等) に意欲的に取り組んでいる



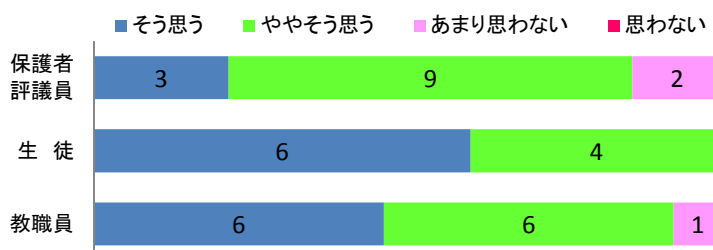
アンケートの結果から、おおむね、意欲的に活動に取り組めたことが分かります。今年度も大会等の規模縮小・中止により活躍する場面は減ったが、それゆえにに取り組む活動に対して、学校一丸となって全力を注ぐことができました。今後活動が増える中でも、学校一丸となって取り組むようにしていきたいと考えています。

7 生徒はよくあいさつができています



「笑顔と元気の椿町中学校」の目標を掲げ、取り組んでいる。学校間ではあいさつはできている認識があるものの、学校外ではまだ不十分な様子である。「学校だからあいさつをする」ではなく、「人と会ったらあいさつをする」ということをこれからの改善点とし、今後の指導に続けていきたいと考えています。

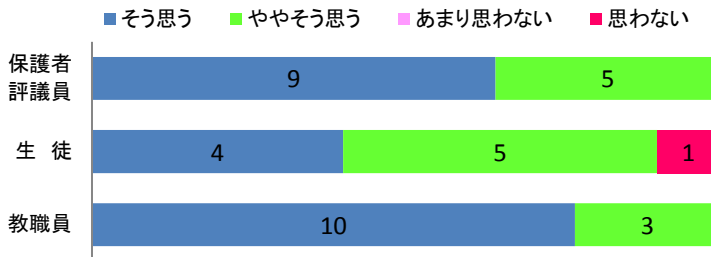
8 将来の職業(進路) を考えたり，体験したりする機会を持ち，キャリア教育ができています



今年度も新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、小規模校のメリットを生かして対策を徹底した上で、職場体験学習や進学説明会を実施するようになりました。こうした状況の中でも、各学年におけるキャリア教育は、計画的に行われており、総合的な学習の時間や学級活動で、将来の進路を考えることができたと思います。次年度は、新しい生活様式の中で工夫をこらし、生徒たちが自らの将来を考えることのできる実践的な機会を設けていきたいと考えています。

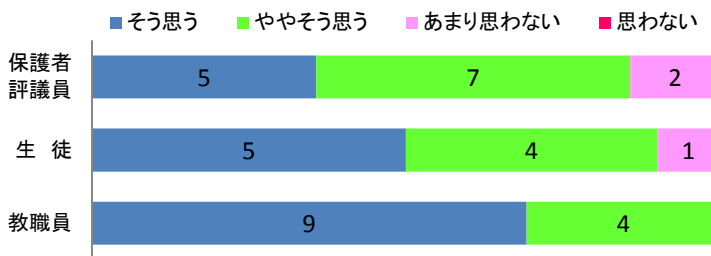
令和3年度学校評価アンケートの考察 3/6

9 歯磨き指導や衛生指導など、健康な心身を保つための保健指導・食育指導ができています



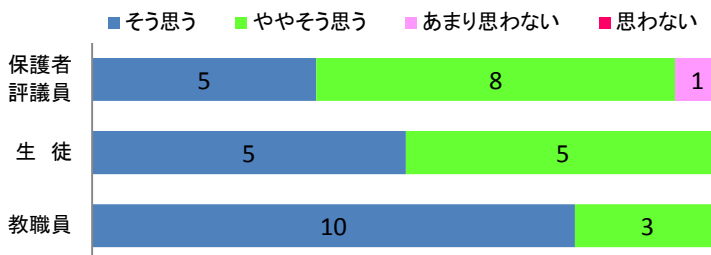
今年度も、新型コロナウイルス感染症対策の影響から、感染症対策に取り組みました。本校の課題として、虫歯を示すCO保有率が高いことから、歯科健康診断時に学校歯科医による個別の歯磨き指導を実施しました。食育指導に関しては、対象学年に食育パワーアップ授業を実施しました。今後も家庭と連携を図りながら、生徒の心身の健康づくりに取り組んでいきたいと思っております。

10 学校（校舎内外）の環境が整備され、設備は安全で安心である



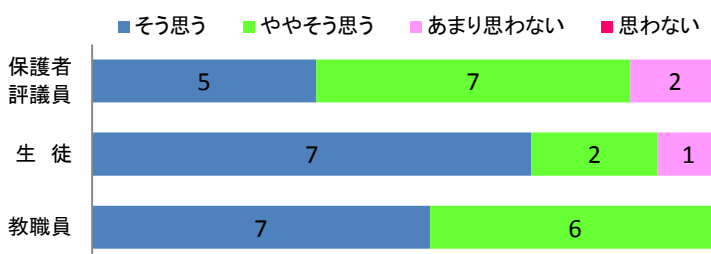
毎月、学校安全の日に、職員による施設の安全点検を行っています。学校で対応できるものは早急に修理・改善をするようにしていますが、大規模な工事が必要なものは市に改善要望を出しています。本年度は、校舎の雨漏りを修繕し、生徒が安心・安全な生活が送れるよう工事を進めました。

11 学校行事は楽しく充実したものになっている



これまで、地域の人や他校の生徒との絆を深めることができる行事を大切に、小規模でも活気あふれる学校づくりに取り組んできました。今年度は校外行事の多くが中止や規模縮小になりましたが、それらにかわる新たな活動や、時期の変更、内容の工夫などにより、子どもたちの学びを継続することができました。さらに行事の精選、見直しを図りながら、楽しく充実した学校づくりを進めます。

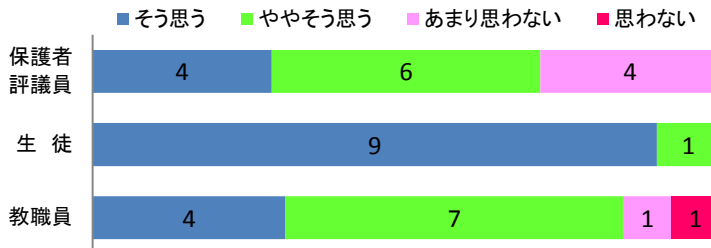
12 小中一貫教育の取組は充実したものになっている



今年度も交流制限により、これまでの小中一貫教育の取組を大幅に減少することになりました。制限の中でどうすればよりよいものになるかを考え、実践していくことが充実感の向上につながると考えられます。次年度は、今までの小中一貫教育の取組を知らない生徒が増えてきます。生徒とともに小中一貫教育の取組を考え、主体性を身につけ、充実感が得られるよう工夫していきたいと考えています。

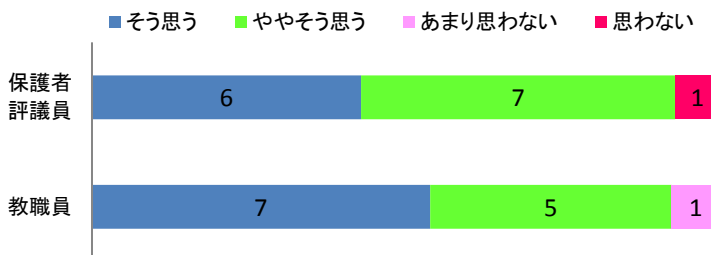
令和3年度学校評価アンケートの考察 4/6

13 他の中学校との交流学习は有意義なものになっている



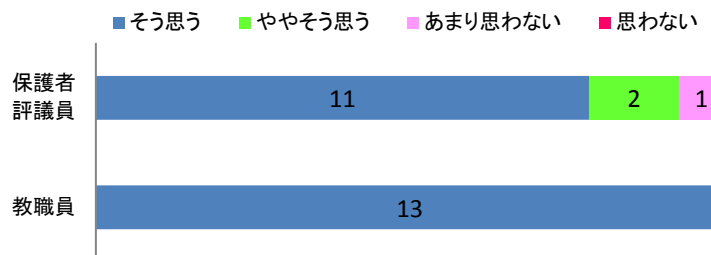
校外行事と同様に、例年2~3校と実施していた近隣中学校との交流学习も、今年度は、本校と同じような少人数の1校のみとの実施となりました。この交流学习も、相手校の保護者や地域の方の多大なご支援・ご協力のおかげで、実現することができました。今後もこのような社会情勢が続くことを考えると、オンラインでの交流など、工夫をして準備していかなければならないと思います。

14 学校，保護者，地域が連携・協力し，PTA活動や校外行事に取り組んでいる



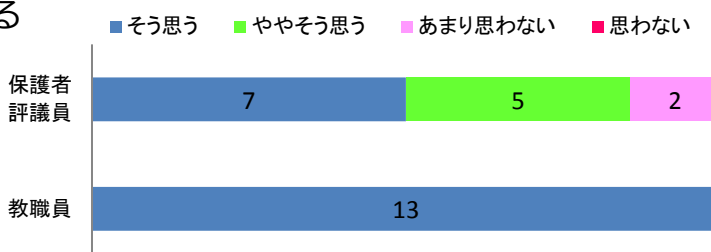
新型コロナウイルス感染症の影響で、例年のような活動が十分行えないなか、合同運動会では小中一貫教育の取組や、資源回収、つばちゅう文化の日など、いくつかの教育活動で保護者、学校評議員さんをはじめ多くの地域の方々にご協力いただき、取り組んできました。今後もみなさまのご意見・ご提案をもとに、子どもたちのために取り組んでいきたいと思っています。

15 学校便り・通知・学校ホームページなどで情報公開され，学校の様子を発信できている



昨年度に続きHPの更新を日常的に行い、活動の様子や小中一貫教育の様子を多くの方に見ていただいております。また、今年度よりHPをリニューアルし、直近の学校行事等の予定など、分かりやすくお知らせできるようにしました。次年度も保護者や地域の方々への積極的な情報発信を行い、開かれた学校づくりに取り組んでいきたいと思っています。

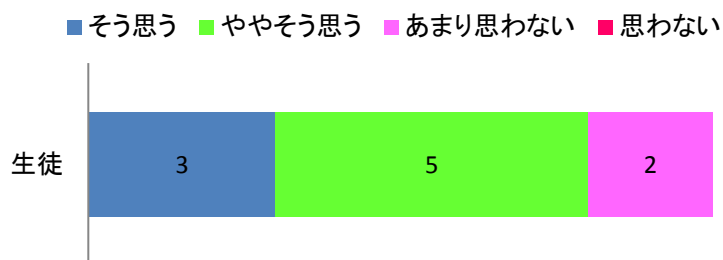
16 学校閉庁日や部活動の適正化，業務改善など，学校における働き方改革に関する取組について周知されている



阿南市教育委員会より、夏期休業日中の学校閉庁日や、中学校における部活動の方針が示されるなど、働き方改革に関する取組の周知が進められています。今後も、より業務改善を図り、教員の専門性を高めつつ、一人一人の子どもと向き合う時間を十分確保し、質の高い教育を持続的に行っていきたいと思っています。

17

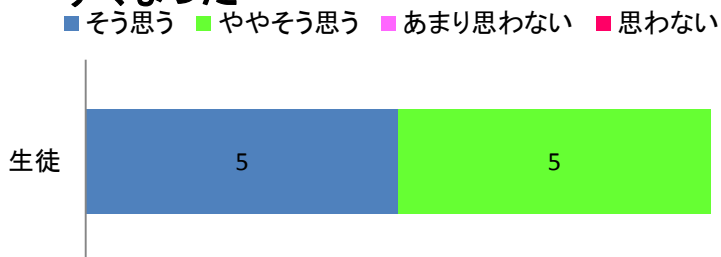
阿南市という町が好きだ



地域の人や他校の生徒との絆を深めることができる行事を大切にしながら、地域とともにある学校づくりに取り組んできました。今年度も校外行事の多くが中止や規模縮小になりましたが、行事の精選、見直しを図りながら、子どもたちの学びを継続し、ふるさとを愛し、楽しく充実した学校づくりを進めます。

18

ICTを活用することで授業が分かりやすくなった



GIGAスクール構想推進に関する校内研修を推進し、学力向上プランをもとに、確かな学力の育成に向けて少人数ならではの個に応じた指導を進めました。今後も各教科担任が楽しく分かりやすい授業を心がけて実施していくとともに、新学習指導要領に示されている「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業改善を行い、ICT活用など創意工夫のある授業の実施に努めていきます。

令和3年度学校評価アンケートの考察 6/6

来年度に向けての改善点

新型コロナウイルス感染症対策に追われた1年間でしたが、3密回避や消毒の徹底などは、少人数のメリットが生かされ、大きな混乱もなく対応することができました。

新学習指導要領全面实施で、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善、言語活動・道徳教育・体験活動の充実など、取り組むべき課題は多いですが、GIGAスクール構想のもと整備された1人1台のタブレット端末の活用や、家庭学習にも対応できるオンライン学習環境の整備など、ICT関連の取組をさらに進めることが重要課題になると考えています。

保護者・学校評議委員の主なご意見

- 期末テストを2日間で行うのは子供にとって大変すぎる。コロナ前に戻すべきと思う。
- 修学旅行についての決断は素晴らしかったです。中止や延期が相次いでいる中で椿中の生徒たちは無事実施することができたのは非常に親としてはうれしく思います。先生方の決断と行動に感謝します。
- 生徒たちがみんな笑顔と元気な挨拶が出来て気持ちよかったです。生徒たちから元気と笑顔を出した。また、先生達と生徒達が息が合うというか、生き生きと学習出来ているように感じました。とくに、先般の生徒と先生の合同作「十人十色」ですが、書き上げた見事な書感動しました。
- 昨年もありましたが人権学習ができていようすが分かります。「みんなちがってみんないい」相手の良さを認め合っている。
- 学校行事などはほとんど参加しなかった（できなかった）が、感染対策を十分とりながらできるだけ参加できるようにお願いしたい。

教職員の意見

- 今年度もコロナ禍で限られたことしかできなかったが、その中でもできることはよくやってくれたと思います。令和4年度はもっとできる・やれるをめざしてがんばります。
- 防災教育・安全教育では、例年実施している地震・津波の避難訓練に加え、防災オリエンテーリングでは、防災食の試食、発電機についても学習することができました。今後は地域防災を担う一員としての自覚と責任感を持ち、主体的に行動できる生徒を育成できるよう取り組んでいきたいと思ひます。
- 少人数だからこそ、個別に応じた学習指導、生徒指導が充実した。しかし、コロナ等の影響もあり、視野を広げたり、体験活動があまりできなかった。

